

エアコン用

暖房給湯用

被覆銅管



旭菱チューブ株式会社

アサヒKRTチューブ (難燃性)

冷・暖兼用ルームエアコン・パッケージエアコン用被覆銅管です。

標準品並びに国土交通省公共建築工事標準仕様適合品など豊富な品揃えにより、一般家庭用からビル空調用まで、あらゆるエアコンの配管材としておこたえします。

特長

- 耐圧性能にすぐれています。
- 被覆材は断熱性と耐食性にすぐれ、120℃まで耐えられ、冷暖兼用エアコンにも安心して使用できます。また、国土交通省標準仕様 (JCDA 0009 冷媒用断熱材被覆銅管)に規定する難燃性も満たしています。
- スピーディな配管で工期の大幅な短縮、一体被覆管ですので保温工事がほとんど無く、又端材の発生が少なく経済的です。

銅管

- 種類：りん脱酸銅継目無管
JIS H3300 C1220T O材、1/2H材

被覆材

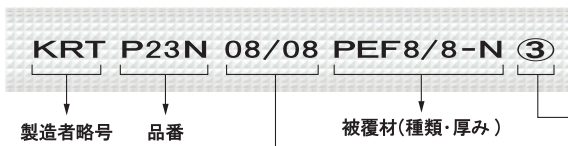
- 種類：1 高発泡ポリエチレン
2 ポリエチレンフィルム、エンボス加工

保温材特性

項目	単位	値
熱伝導率 (平均温度23℃ \pm 2)	W/m·k	0.043以下
引張強さ 厚さ収縮率 (120 \pm 5℃)	N/cm ² %	14以上 7以下
透湿係数 (厚さ25mm当たり)	ng/m ² ·s·Pa	20以下
耐熱温度	℃	-40~120
難燃性	JCDA 0009、0010 難燃仕様適合品 (被覆銅管としての状態) ※試験方法は JIS C 3005 傾斜試験により自己消火すること	

JIS A 9511 A-PE-C-2Iに準ずる

新冷媒対応表示例



表示記号	対応冷媒
①	1種 R22、R407C、R404A、R507A等
②	2種 R22、R410A、R407C、R404A、R507A、R32等
③	3種 4.8MPa以下の高圧冷媒

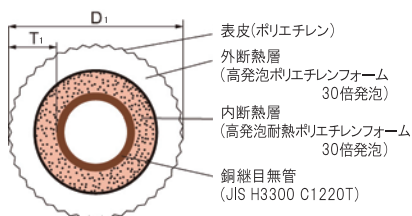
表示記号	肉厚(mm)
08	0.8
10	1.0
115	1.15

* 20m品には残長さ(1m単位)を表示しております。両管端1m以内については20cm程度の誤差が生じる場合があります。

標準品



シングルコイル

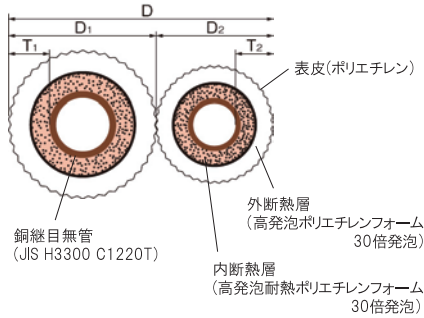


品番	冷媒種別	銅管 外径×肉厚	寸法(mm)				銅管 質別	入本数/ ケース	表皮への印字内容
			D1	D2	T1	T2			
シングルコイル, 20M									
◇ S-02N	3	6.35×0.8	24	—	8	—	O	2	KRT S02N 08 PEF8-N ③
◇ S-03N	3	9.52×0.8	27	—	8	—	O	2	KRT S03N 08 PEF8-N ③
S-02T10	3	6.35×0.8	28	—	10	—	O	2	KRT S02T10 08 PEF10-N③
S-03T10	3	9.52×0.8	31	—	10	—	O	2	KRT S03T10 08 PEF10-N③
S-04N	2	12.70×0.8	34	—	10	—	O	2	KRT S04N 08 PEF10-N ②
S-05N	2	15.88×1.0	37	—	10	—	O	1	KRT S05N 10 PEF10-N ②
S-06N	2	19.05×1.2	40	—	10	—	O	1	KRT S06N 12 PEF10-N ②
S-07N	*1	22.22×1.15	44	—	10	—	O	1	KRT S07N 115 PEF10-N ①

* R410A、R32は使用できません

◇在庫限り

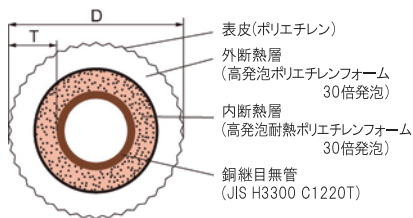
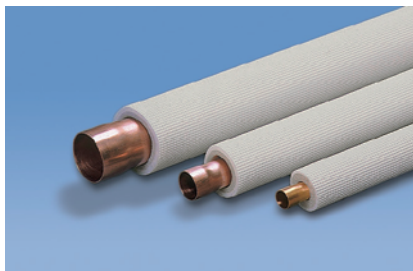
ペアコイル



品番	冷媒種別	銅管 外径×肉厚	寸法 (mm)				銅管 質別	入本数/ ケース	表皮への印字内容
			D1	D2	T1	T2			
ペアコイル, 20M									
P-23N	3	6.35×0.8 9.52×0.8	27	24	8	8	○	1	KRT P23N 08/08 PEF8/8-N③
P-24N	2	6.35×0.8 12.70×0.8	34	24	10	8	○	1	KRT P24N 08/08 PEF8/10-N②
◇ P-35N	2	9.52×0.8 15.88×1.0	37	27	10	8	○	1	KRT P35N 08/10 PEF8/10-N②
◇ P-36N	2	9.52×0.8 19.05×1.2	40	27	10	8	○	1	KRT P36N 08/12 PEF8/10-N②
◇ PG-23N	3	6.35×0.8 9.52×0.8	51	24	20	8	○	1	KRT PG23N 08/08 PEF8/20-N③
◇ PG-24N	2	6.35×0.8 12.70×0.8	54	24	20	8	○	1	KRT PG24N 08/08 PEF8/20-N②
◇ PG-35N	2	9.52×0.8 15.88×1.0	57	27	20	8	○	1	KRT PG35N 08/10 PEF8/20-N②
P-23T10	3	6.35×0.8 9.52×0.8	31	28	10	10	○	1	KRT P23T10 08/08 PEF10/10-N③
P-24T10	2	6.35×0.8 12.70×0.8	34	28	10	10	○	1	KRT P24T10 08/08 PEF10/10-N②
P-35T10	2	9.52×0.8 15.88×1.0	37	31	10	10	○	1	KRT P35T10 08/10 PEF10/10-N②
P-36T10	2	9.52×0.8 19.05×1.2	40	31	10	10	○	1	KRT P36T10 08/12 PEF10/10-N②

◇在庫限り

シングル直管



●直管は銅管端の片側を拡管加工（ ← 拡管方向）しており、ロウ付け作業が省力化されます。

品番	冷媒種別	銅管 外径×肉厚	寸法 (mm)		銅管質別	入本数/ ケース	表皮への印字内容
			D	T			
シングル直管標準品, 4M							
◇4S-03N	3	9.52×0.8	27	8	1/2H	24	KRT 4S 03N PEF8-N ③
4S-03T10	3	9.52×0.8	31	10	1/2H	24	KRT 4S 03T10 PEF10-N ③
4S-04N	3	12.70×0.8	34	10	1/2H	20	KRT 4S 04N PEF10-N ③
4S-05N	3	15.88×1.0	37	10	1/2H	16	KRT 4S 05N PEF10-N ③
4S-06N	3	19.05×1.0	40	10	1/2H	12	KRT 4S 06N PEF10-N ③
4S-07N	3	22.22×1.0	44	10	1/2H	12	KRT 4S 07N PEF10-N ③
4S-10N	3	25.40×1.0	47	10	1/2H	10	KRT 4S 10N PEF10-N ③
4S-11N	2	28.58×1.0	50	10	1/2H	9	KRT 4S 11N PEF10-N ②
4S-12N	2	31.75×1.1	54	10	1/2H	6	KRT 4S 12N PEF10-N ②
4S-14N	2	38.10×1.35	60	10	1/2H	4	KRT 4S 14N PEF10-N ②
4S-16N	*1	44.45×1.25	66	10	1/2H	4	KRT 4S 16N PEF10-N ①

* R410A、R32 は使用できません

◇在庫限り

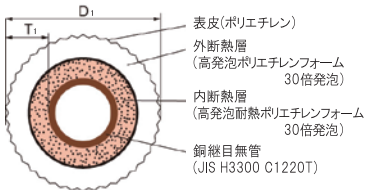
ハイグレード直管

品番	冷媒種別	銅管 外径×肉厚	寸法 (mm)		銅管質別	入本数/ ケース	表皮への印字内容
			D	T			
4SH-07N	3	22.22×1.0	64	20	1/2H	5	KRT 4SH 07N PEF20-N ③
4SH-10N	3	25.40×1.0	67	20	1/2H	4	KRT 4SH 10N PEF20-N ③
4SH-11N	2	28.58×1.0	70	20	1/2H	4	KRT 4SH 11N PEF20-N ②
4SH-12N	2	31.75×1.1	74	20	1/2H	4	KRT 4SH 12N PEF20-N ②
4SH-14N	2	38.10×1.35	80	20	1/2H	3	KRT 4SH 14N PEF20-N ②



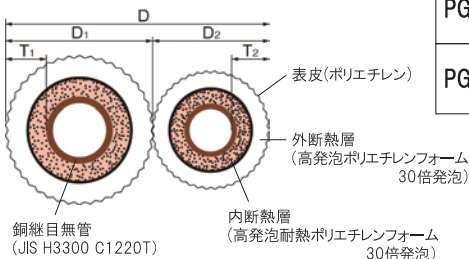
- コイル、直管ともに国土交通省公共建築工事標準仕様に適合しております。
- 保温層は高発泡ポリエチレンフォーム20mm厚であります。

シングルコイル



品番	冷媒種別	銅管 外径×肉厚	寸法 (mm)				銅管 質別	入本数/ ケース	表皮への印字内容
			D1	D2	T1	T2			
シングルコイル, 20M									
SG-02N	3	6.35×0.8	48	—	20	—	O	1	KRT SG 02N 08 PEF20-N ③
SG-03N	3	9.52×0.8	51	—	20	—	O	1	KRT SG 03N 08 PEF20-N ③
SG-04N	2	12.70×0.8	54	—	20	—	O	1	KRT SG 04N 08 PEF20-N ②
SG-05N	2	15.88×1.0	57	—	20	—	O	1	KRT SG 05N 10 PEF20-N ②
SG-06N	2	19.05×1.2	60	—	20	—	O	1	KRT SG 06N 12 PEF20-N ②

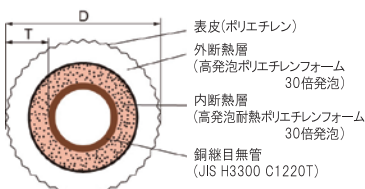
ペアコイル



品番	冷媒種別	銅管 外径×肉厚	寸法 (mm)				銅管 質別	入本数/ ケース	表皮への印字内容
			D1	D2	T1	T2			
ペアコイル, 20M									
PG-23T1020	3	6.35×0.8 9.52×0.8	51	28	20	10	O	1	KRT PG23T1020 08/08 PEF10/20-N③
PG-24T1020	2	6.35×0.8 12.70×0.8	54	28	20	10	O	1	KRT PG24T1020 08/08 PEF10/20-N②
PG-35T1020	2	9.52×0.8 15.88×1.0	57	31	20	10	O	1	KRT PG35T1020 08/10 PEF10/20-N②

シングル直管

- 直管は銅管端の片側を拡管加工（≡ ← 拡管方向）してあり、ロウ付け作業が省力化されます。



品番	冷媒種別	銅管 外径×肉厚	寸法 (mm)		銅管質別	入本数/ ケース	表皮への印字内容
			D	T			
シングル直管, 4M							
4SG-03N	3	9.52×0.8	51	20	1/2H	6	KRT 4SG 03N 08 PEF20-N ③
4SG-04N	3	12.70×0.8	54	20	1/2H	6	KRT 4SG 04N 08 PEF20-N ③
4SG-05N	3	15.88×1.0	57	20	1/2H	6	KRT 4SG 05N 10 PEF20-N ③
4SG-06N	3	19.05×1.05	60	20	1/2H	6	KRT 4SG 06N 105 PEF20-N ③
4SG-07N	3	22.22×1.2	64	20	1/2H	5	KRT 4SG 07N 12 PEF20-N ③
4SG-10N	3	25.40×1.35	67	20	1/2H	4	KRT 4SG 10N 135 PEF20-N ③
4SG-11N	3	28.58×1.55	70	20	1/2H	4	KRT 4SG 11N 155 PEF20-N ③
4SG-12N	3	31.75×1.7	74	20	1/2H	4	KRT 4SG 12N 170 PEF20-N ③
4SG-14N	3	38.10×2.0	80	20	1/2H	3	KRT 4SG 14N 200 PEF20-N ③
4SG-16N	3	44.45×2.3	87	20	1/2H	3	KRT 4SG 16N 230 PEF20-N ③

品番	冷媒種別	銅管 外径×肉厚	寸法 (mm)				銅管 質別	梱包 入数	標準価格	※ 国土交通省仕様適合 液管として使用	
			D1	D2	T1	T2				平成31年版	令和4年版
標準品 (シングルコイル 20M)											
◇ S-02N	3	6.35×0.8	24	—	8	—	O	2	14,400	O	×
◇ S-03N	3	9.52×0.8	27	—	8	—	O	2	19,700	O	×
S-02T10	3	6.35×0.8	28	—	10	—	O	2	15,800	O	O
S-03T10	3	9.52×0.8	31	—	10	—	O	2	21,700	O	O
S-04N	2	12.70×0.8	34	—	10	—	O	2	26,500	O	O
S-05N	2	15.88×1.0	37	—	10	—	O	1	38,900	O	O
S-06N	2	19.05×1.2	40	—	10	—	O	1	54,700	O	O
S-07N	* 1	22.22×1.15	44	—	10	—	O	1	64,800	×	×
標準品 (ペアコイル 20M)											
P-23N	3	6.35×0.8 9.52×0.8	27	24	8	8	O	1	31,700		
P-24N	2	6.35×0.8 12.70×0.8	34	24	10	8	O	1	38,200		
◇ P-35N	2	9.52×0.8 15.88×1.0	37	27	10	8	O	1	56,900		
◇ P-36N	2	9.52×0.8 19.05×1.2	40	27	10	8	O	1	74,200		
◇ PG-23N	3	6.35×0.8 9.52×0.8	51	24	20	8	O	1	62,800		
◇ PG-24N	2	6.35×0.8 12.70×0.8	54	24	20	8	O	1	74,200		
◇ PG-35N	2	9.52×0.8 15.88×1.0	57	27	20	8	O	1	99,800		
P-23T10	3	6.35×0.8 9.52×0.8	31	28	10	10	O	1	34,600		
P-24T10	2	6.35×0.8 12.70×0.8	34	28	10	10	O	1	40,100		
P-35T10	2	9.52×0.8 15.88×1.0	37	31	10	10	O	1	59,800		
P-36T10	2	9.52×0.8 19.05×1.2	40	31	10	10	O	1	77,900		
標準品 (シングル直管 4M)											
◇ 4S-03N	3	9.52×0.8	27	—	8	—	1/2H	24	5,300	O	×
4S-03T10	3	9.52×0.8	31	—	10	—	1/2H	24	5,800	O	O
4S-04N	3	12.70×0.8	34	—	10	—	1/2H	20	6,600	O	O
4S-05N	3	15.88×1.0	37	—	10	—	1/2H	16	9,100	O	O
4S-06N	3	19.05×1.0	40	—	10	—	1/2H	12	10,800	×	×
4S-07N	3	22.22×1.0	44	—	10	—	1/2H	12	13,400	×	×
4S-10N	3	25.40×1.0	47	—	10	—	1/2H	10	14,400	×	×
4S-11N	2	28.58×1.0	50	—	10	—	1/2H	9	16,700	×	×
4S-12N	2	31.75×1.1	54	—	10	—	1/2H	6	20,200	×	×
4S-14N	2	38.10×1.35	60	—	10	—	1/2H	4	30,200	×	×
4S-16N	* 1	44.45×1.25	66	—	10	—	1/2H	4	37,000	×	×
ハイグレード直管 4M (被覆厚 20mm)											
4SH-07N	3	22.22×1.0	64	—	20	—	1/2H	5	18,100	×	×
4SH-10N	3	25.40×1.0	67	—	20	—	1/2H	4	20,400	×	×
4SH-11N	2	28.58×1.0	70	—	20	—	1/2H	4	24,200	×	×
4SH-12N	2	31.75×1.1	74	—	20	—	1/2H	4	28,100	×	×
4SH-14N	2	38.10×1.35	80	—	20	—	1/2H	3	41,500	×	×
国土交通省公共建築工事標準仕様適合品 被覆厚20mm (シングルコイル)											
SG-02N	3	6.35×0.8	48	—	20	—	O	1	36,000		
SG-03N	3	9.52×0.8	51	—	20	—	O	1	42,400		
SG-04N	2	12.70×0.8	54	—	20	—	O	1	52,600		
SG-05N	2	15.88×1.0	57	—	20	—	O	1	71,200		
SG-06N	2	19.05×1.2	60	—	20	—	O	1	92,800		
国土交通省公共建築工事標準仕様適合品 被覆厚20mm (ペアコイル)											
PG-23T1020	3	6.35×0.8 9.52×0.8	51	28	20	10	O	1	64,000		
PG-24T1020	2	6.35×0.8 12.70×0.8	54	28	20	10	O	1	75,400		
PG-35T1020	2	9.52×0.8 15.88×1.0	57	31	20	10	O	1	101,500		
国土交通省公共建築工事標準仕様適合品 被覆厚20mm (シングル直管)											
4SG-03N	3	9.52×0.8	51	—	20	—	1/2H	6	8,600		
4SG-04N	3	12.70×0.8	54	—	20	—	1/2H	6	10,200		
4SG-05N	3	15.88×1.0	57	—	20	—	1/2H	6	13,200		
4SG-06N	3	19.05×1.05	60	—	20	—	1/2H	6	15,800		
4SG-07N	3	22.22×1.2	64	—	20	—	1/2H	5	19,400		
4SG-10N	3	25.40×1.35	67	—	20	—	1/2H	4	25,200		
4SG-11N	3	28.58×1.55	70	—	20	—	1/2H	4	31,000		
4SG-12N	3	31.75×1.7	74	—	20	—	1/2H	4	36,000		
4SG-14N	3	38.10×2.0	80	—	20	—	1/2H	3	50,200		
4SG-16N	3	44.45×2.3	87	—	20	—	1/2H	3	73,300		

* R410A、R32は使用できません

2023.04

◇ **在庫限り** ※ 令和4年版より、「ただし、液管の呼び径が9.52mm以下の断熱厚さは、8mmとしてもよい。」の文言が削除されました。
よって国土交通省仕様の断熱材厚さは、全ての管径で液管10mm以上、ガス管20mm以上となります。

エアコン用被覆銅管の施工上の注意点

エアコン用被覆銅管は、各機器を接続し、冷凍サイクルを構成させる重要な配管です。機器の安定性、経済性、機能に重大な影響を及ぼしますので、次の点にご注意下さい。

■発泡プラスチック保温材の取扱い上の注意点

- ① 製品の最高使用温度は JIS A 9511 PE-C-P2(発泡プラスチック保温材)に準じるもので(所定温度の配管にセットし、168時間経過後の厚さ収縮率が7%以下)、長期の使用を保証するものではなく、長期に高温に晒された場合は場合は変色、炭化することがあります。
- ② 製品に使用している発泡体は可燃物であり(消防法上の指定可燃物)、スパーク、火気等の着火源のあるところでの保管は避けて下さい。使用に際しては火気に十分留意してください。又高温物の近くについても同様に留意して下さい。
- ③ 直射日光に長期に晒されると劣化の恐れがありますのでご注意ください。
- ④ 重量物、緊縛、支持部材等による製品のへたりは断熱性の低下を招きますのでご注意ください。
- ⑤ 高所作業で銅管が抜け落下する危険がありますので取扱いには十分安全確認をして下さい。
- ⑥ 製品は本来の目的用途以外の使用は避けて下さい。

■エアコン用被覆銅管の”蟻の巣状腐食”と作業注意点について

一般的には蟻が巣を形成する状態に似ていることから”蟻の巣状腐食”と呼ばれております。

現状では明確な原因、対策がとれる状態には至っておりませんが、所謂”環境腐食”の一形態ではないかと考えられます。マスコミ等でご周知の通り温暖化、酸性雨、ダイオキシンなど環境面での汚染が深刻化しております。

現状で把握可能な腐食の原因となる物質は、塩素系有機溶剤、カルボン酸、ホルムアルデヒド等の有機酸が挙げられます。蟻の巣状腐食は腐食媒(上記等の有機酸)が存在し、水分を含むことにより発生いたしますので冷媒用被覆銅管を施工されます上で注意点と致しましては、

- ① 銅管に結露を発生させない(保温材肉厚の選定)。
- ② 銅管と保温材との隙間に雨水等の侵入を防ぐ処置を施す(特に室外機の下向き配管には注意が必要です)。
- ③ 新建材、塗装剤、白蟻駆除剤などに含まれる薬剤の侵入を防ぐ処置を施す。
- ④ ロウ付け作業を行うとき酸化防止剤を使用する場合アルコールを溶材として使用しているものは、ロウ付け時にアルコールが酸化してアルデヒドやカルボン酸になり、蟻の巣状腐食を引き起こす可能性がある。

等の注意が必要です。

(1) 保温材表面に、「銅管肉厚」、「対応冷媒」の記号が表示されています。

銅管肉厚の表示		表示記号	表示記号	種別	最高使用圧力	対 応 冷 媒	
肉厚 (mm)				①	1種	3.45MPa	R22、R407C、R404A、R507A等
0.8			08	②	2種	4.30MPa	R22、R410A、R407C、R404A、R507A、R32等
1.0			10	③	3種	4.80MPa	4.80MPa以下の高圧冷媒

(2) 梱包外装でも識別できるように表示されていますので、確認して下さい。

外装ケースの表示例	③ : 1種、2種、3種兼用 対応冷媒 : R22、R410A、R407C、R404A、R507A、R32 銅管口径×肉厚 : 6.35×0.8 / 9.52×0.8
-----------	---

■施工の前に

- ① 機器相互間の配管長さは、出来るだけ短くして下さい。
- ② 壁・床などへの埋め込み配管は避けて下さい。

■曲げ加工

- ① まず、曲げ加工をする部分の被覆材をカッター等で、銅管にキズを付けないように丁寧に取り除きます。
- ② 曲げ加工は出来るだけパイプベンダーで行います。パイプベンダーを使用しますとパイプがつぶれにくく容易に曲がります。
- ③ パイプベンダーを使わない場合は、親指の腹を銅管に添えて、つぶれが生じないように出来るだけ大きな半径で曲げます。手曲げの場合、小さく曲げると配管がつぶれますので注意して下さい。
- ④ 曲げ加工後、取り除いておいた被覆材を元に戻します。この時、被覆材の間にスキマがないようにして下さい。銅管が露出した部分で、結露の恐れがあります。

■銅管の切断

- ① 銅管の切断にはパイプカッターを使用します。
- ② パイプカッターで切断した後、銅管の内側のバリを管内面に傷を付けないようにリーマで削り取って下さい。また、削り屑が管内に入らないように注意して下さい。

■フレア加工

フレア加工はフレア部の拡がり形状（傾き、角度など）に注意して下さい。また、ヒビ割れ、管の内外面にキズがあった場合は、切断して再加工して下さい。

■フレアナットの締め付け

- ① フレアナットをまず手で締め付けます。（フレア内面に冷凍機油を塗布する場合、据え付けたエアコン機器が使用している冷凍機油と同等の油を使用して下さい。）
- ② 次にダブルスパナ方式で、なるべくトルクレンチを使用し締め付けを行って下さい。締め付け力は、下記の数値を参考にして下さい。

表：締め付け力の参考値

銅管外径 (mm)	締め付け力 N・m (kgf・cm)
6.35	14～18 (140～180)
9.52	33～42 (350～420)
12.70	50～62 (500～620)
15.88	63～77 (630～770)
19.05	100～120 (980～1180)

■ロウ付け

- ① ロウ付けをする場合、管内外面の油脂、ゴミを良く拭き取ります。
- ② 加熱の際は、管内面が酸化しないように、配管内に不活性ガス（窒素、アルゴン）を流すなどの処置が必要です。
- ③ トーチの炎が被覆材にあたらないように被覆材の端面には濡れたウエス等をあててロウ付けをして下さい。被覆材の種類によっては、消防法でいう可燃物もありますのでご注意ください。

■正しいテーピング方法

- ① 無理なく保温材を引き寄せてテーピングする。(図1)
 - 1) 保温材をスライドさせて、ロウ付けする。
 - 2) ロウ付け後無理なく保温材を元に引き寄せて、テーピングする。
 - 3) テーピングは、保温材の厚みを減少させない程度に巻き付ける。
- ② 端材を利用する方法(図2)
 - 1) 保温材をスライドさせて、ロウ付けする。
 - 2) ロウ付け後保温材を元に引き寄せて、A寸法より若干長い端材を用意する。
 - 3) A寸法以上の端材を両側の保温材を若干押し広げて取り付ける。
 - 4) テーピングは、保温材の厚みを減少させない程度に巻き付ける。(エアコン用被覆銅管専用の特殊ゴム製粘着テープの使用が望ましい。)

■注意点

●結露しやすいテーピング

- ① 無理に保温材を引き寄せて粘着テープを巻く。(図3)
 - ◎保温材は熱伸縮で元に戻ろうとするために使用中すきまが発生し、結露の原因になる。
長さ方向で最大2%程度(4mで約80mm)収縮する。
- ② 非粘着性テープで巻く。
保温材の熱伸縮でテープがゆるみ、すきまから結露が発生しやすくなります。

●化粧カバー、ダクトなどを使用する場合

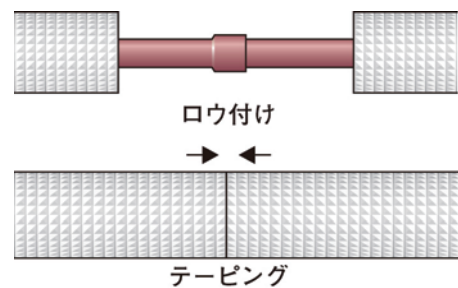
使用するエアコン配管用被覆銅管のサイズに適応した収納能力を有するものを使用してください。小さい化粧カバーに無理に収納しますと被覆材が潰され、結露や癒着などの不具合が生じる恐れがあります。

●結露対策(天井裏、床下、壁内配管)

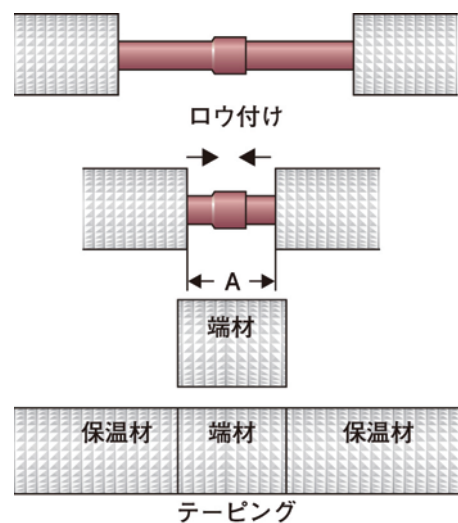
天井裏、倉庫などで使用する場合、通常より高温多湿が予想されます。その場合、被覆の厚いタイプを用いるか、さらに被覆を行うなどの対策が必要となります事があります。

〈正しいテーピング方法〉

① 無理なく保温材を引き寄せてテーピングする(図1)

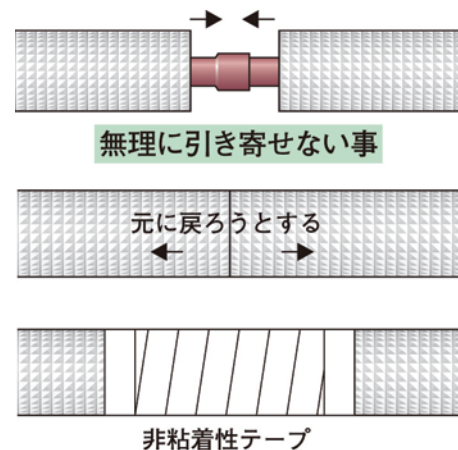


② 端材を利用する方法(図2)



〈結露しやすいテーピング方法〉

保温材を無理に引き寄せない(図3)

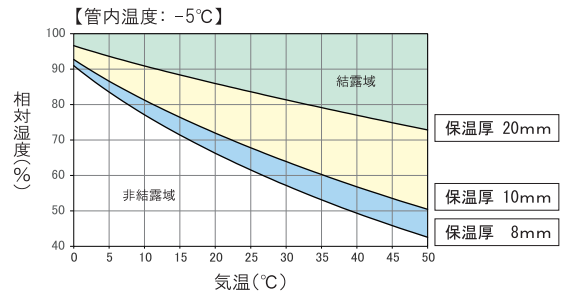
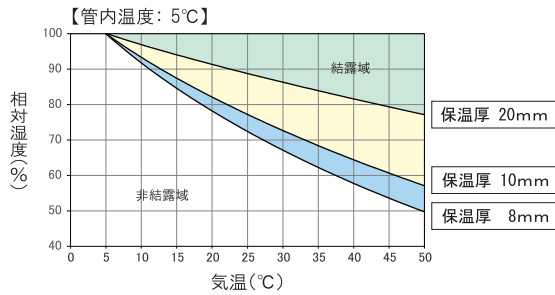


被覆銅管結露グラフ

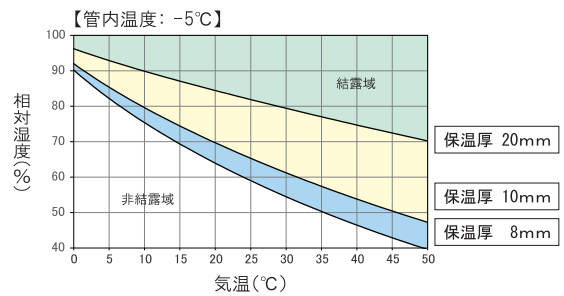
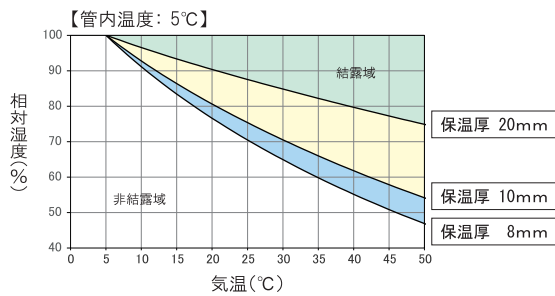
結露条件の例を下記に示します。被覆厚選定の目安としてお使いください。天井配管など高温多湿が予想される場合はさらに被覆が必要です。

算出式：JIS A 9501

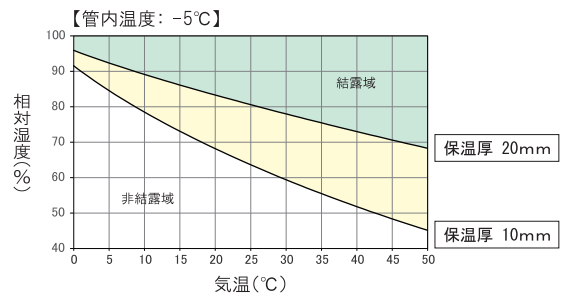
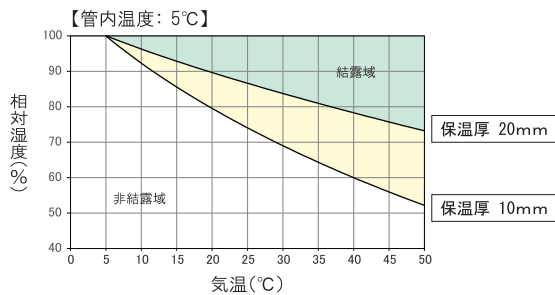
銅管 φ6.35



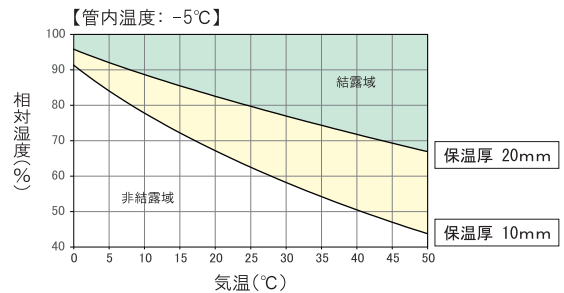
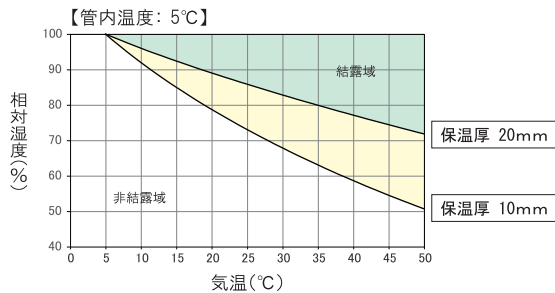
銅管 φ9.52



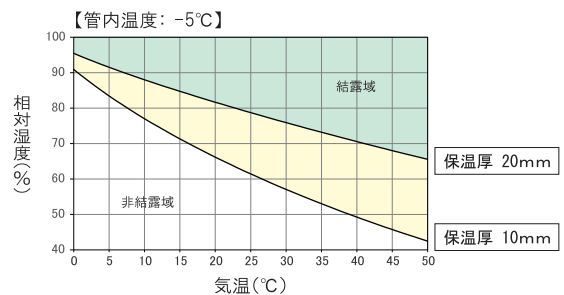
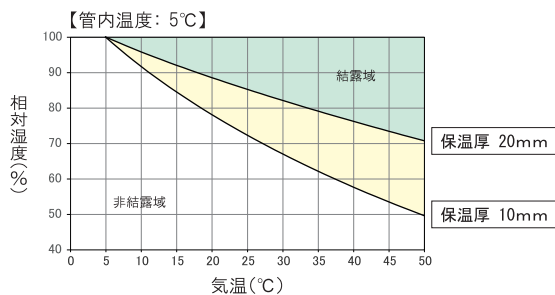
銅管 φ12.7



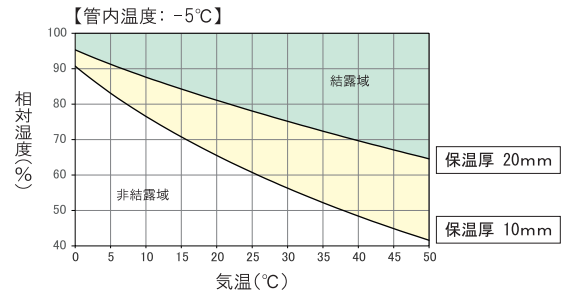
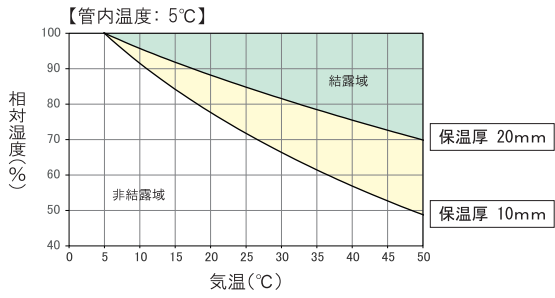
銅管 φ15.88



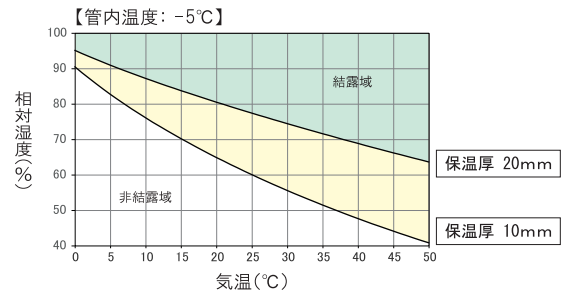
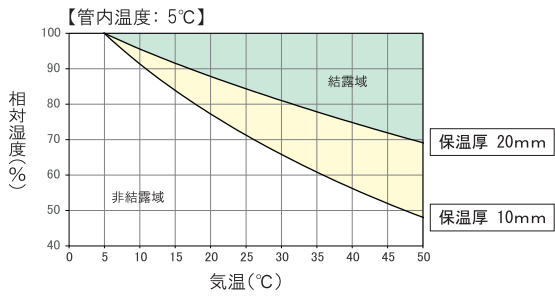
銅管 φ19.05



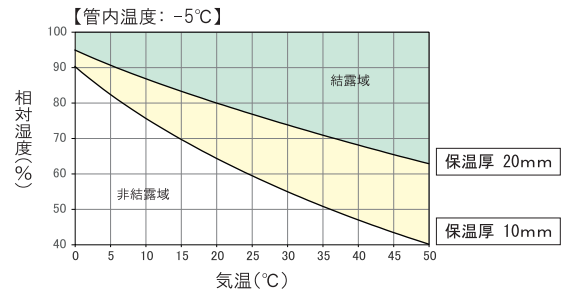
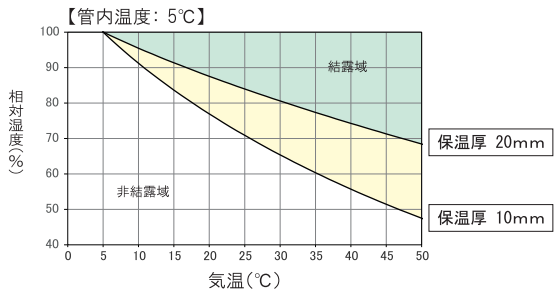
銅管 φ22.22



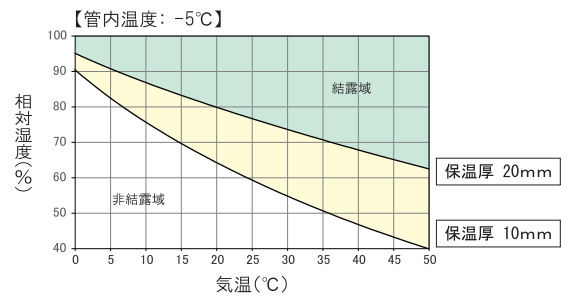
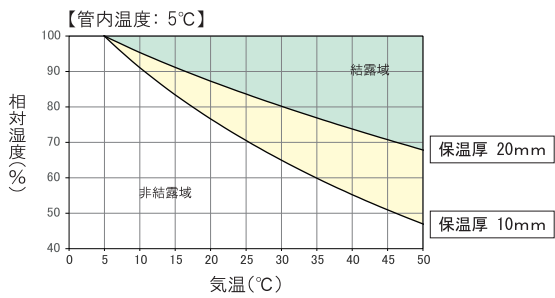
銅管 φ25.4



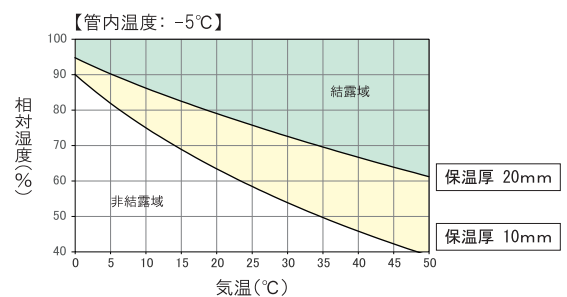
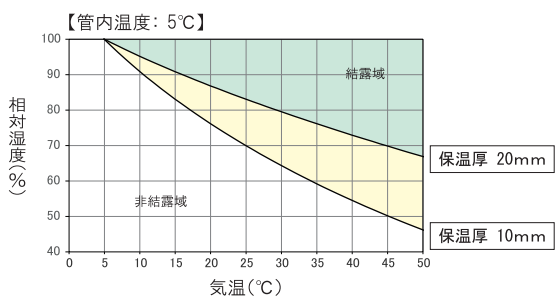
銅管 φ28.58



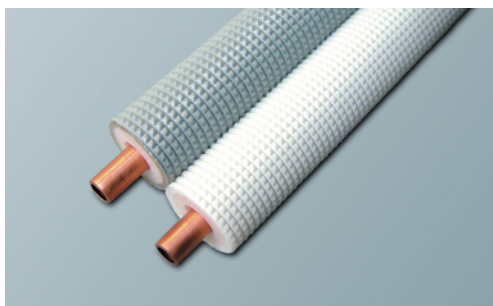
銅管 φ31.75



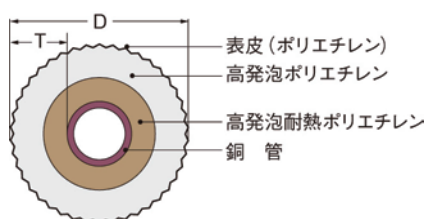
銅管 φ38.1



暖房給湯用被覆銅管

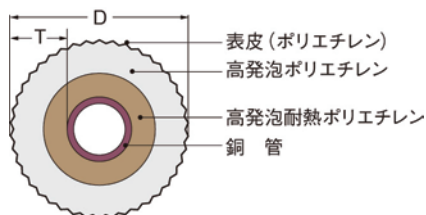


HEタイプ (8t・10tコイル巻き)



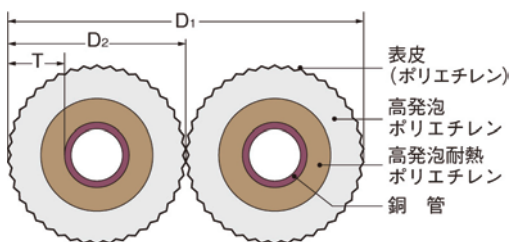
	1/4	3/8	1/2
銅管寸法 mm	9.52×0.64	12.7×0.64	15.88×0.71
製品寸法 D mm	27	34	37
製品寸法 T mm	8	10	10
製品長さ	30mコイル巻き		
被覆材質	ポリエチレン+高発泡ポリエチレン+高発泡耐熱ポリエチレン		
表皮色調	ホワイト		

HEタイプ (12tコイル巻き)



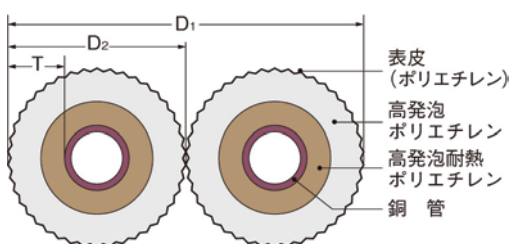
	3/8	1/2
銅管寸法 mm	12.7×0.64	15.88×0.71
製品寸法 D mm	38	41
製品寸法 T mm	12	12
製品長さ	25mコイル巻き	
被覆材質	ポリエチレン+高発泡ポリエチレン+高発泡耐熱ポリエチレン	
表皮色調	ホワイト	

HEⅡSタイプ (8tコイル巻き)



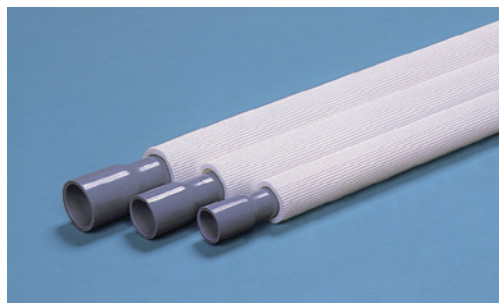
	3/8
銅管寸法 mm	12.7×0.64
製品寸法 D1 mm	60
製品寸法 D2 mm	30
製品寸法 T mm	8
製品長さ	30mコイル巻き
被覆材質	ポリエチレン+高発泡ポリエチレン+高発泡耐熱ポリエチレン
表皮色調	ホワイト、グレー

HEⅡSタイプ (10tコイル巻き)



	1/4	3/8	1/2
銅管寸法 mm	9.52×0.64	12.7×0.64	15.88×0.71
製品寸法 D1 mm	62	68	74
製品寸法 D2 mm	31	34	37
製品寸法 T mm	10	10	10
製品長さ	25,30mコイル巻き	25mコイル巻き	
被覆材質	ポリエチレン+高発泡ポリエチレン+高発泡耐熱ポリエチレン		
表皮色調	ホワイト、グレー		

保温付ドレンパイプ (4m直管)



品名	DPGH20A	DPGH25A	DPGH30A	DPGH40A	DPGH50A
PVC 外径	26	32	38	48	60
肉厚(mm)	2.7	3.1	3.1	3.6	4.5
被覆寸法 (mm)	D	39	45	51	62
	T	6	6	6	6
製品長さ	4m (拡管加工済)				
被覆材質	ポリエチレン+高発泡ポリエチレン				
表皮色調	ホワイト (表皮層)				
定価 (1本)	2,860	3,770	4,680	6,890	9,750
梱包単位	(16本)	(12本)	(9本)	(6本)	(4本)

※ この製品は空調用専用パイプです。水道用配管には使用出来ません。

リン銅ろう



品名	ASB-0-24	ASB-2-24	ASB-5-24	ASB-15-24
	Ag 0%含有	Ag 2%含有	Ag 5%含有	Ag 15%含有
	JIS BCuP-2 相当品	JIS BCuP-6 相当品	JIS BCuP-3 相当品	JIS BCuP-5 相当品
サイズ	2.4φ×500L	2.4φ×500L	2.4φ×500L	2.4φ×500L

耐熱パイプカバー2m品（エンボス表皮付丸棒タイプ）



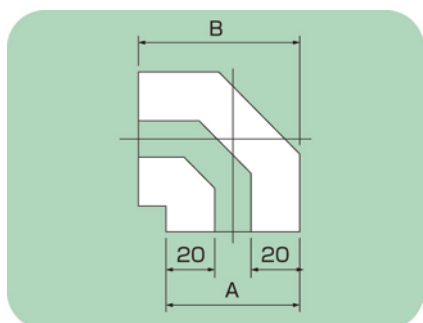
- スリット加工処理を行っていないエンボス付き丸棒タイプ。耐熱120℃まで耐えられます。
- 難燃性保温材仕様

保温材厚 10mm					保温材厚 20mm				
型番	保温材内径(呼び径)	適合銅管外径(mm)	長さ	価格	型番	保温材内径(呼び径)	適合銅管外径(mm)	長さ	価格
KRT-0410	14	12.70	2m	オープン	KRT-0420	14	12.70	2m	オープン
KRT-0510	17	15.88	2m	"	KRT-0520	17	15.88	2m	"
KRT-0610	20	19.05	2m	"	KRT-0620	20	19.05	2m	"
KRT-0710	24	22.22	2m	"	KRT-0720	24	22.22	2m	"
KRT-1010	27	25.40	2m	"	KRT-1020	27	25.40	2m	"
KRT-1110	30	28.58	2m	"	KRT-1120	30	28.58	2m	"
KRT-1210	34	31.75	2m	"	KRT-1220	34	31.75	2m	"
KRT-1410	40	38.10	2m	"	KRT-1420	40	38.10	2m	"

エルボ用断熱カバー（保温材厚20mm）




型番	適応銅管外径	A	B	価格	梱包 (ビニール袋入り)
SGL-04	12.70	54	69	オープン	4個
SGL-05	15.88	57	73	"	4個
SGL-06	19.05	60	78	"	4個
SGL-07	22.22	64	87	"	4個
SGL-10	25.40	67	90	"	4個
SGL-11	28.58	70	97	"	4個
SGL-12	31.75	74	102	"	4個
SGL-14	38.10	80	113	"	4個



- 4SG、4SHタイプのエルボカバーです。
- 難燃性保温材仕様

● 本カタログ内容は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。



 旭菱チューブ株式会社

本 社 / 〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町1-1-6
行 田 工 場 / 〒361-0013 埼玉県行田市真名板1392
TEL 048(559)1230 FAX 048(559)1231

www.kyokuryo.com